

第二弾

子供たちの今。

日本の将来を背負っていくのは今の子供たちだ。
その子供たちがすくすくと育ち、
自分の力を思う存分発揮できる環境を整えるのは、
私たち大人の責任だ。

衆議院議員 長島 昭久



2016.3.16

VOL.
420

民主
PRESS MANSHU
The Democratic Party of Japan
編集部
(第1・第3金曜日発行)
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@djp.or.jp http://www.djp.or.jp
東京21区:立川市・昭島市・日野市

公園で遊ぶ子供たちの声がうるさいと役所にねじ込んだ、という信じられない出来事をして耳にした時、正直この世の終わりだと思った。いや、少なくともこの国の将来は暗いとため息が出た。じつさい、近所の公園に行っても子供の声どころか子供の姿を見ることは、ほとんどないのにもかかわらず!「赤ちゃんときびしい国で、赤ちゃんが増えるのははずがない」

境治さんの強烈なコピーは、この国が懼つてしまつた病の急所を見事に突いているとと思う。でも、決して諦めてはならない。

僕たちの時代に、必ず挽回して見せる。どこから手をつけるべきだろうか。

まず、若いカップルが子供を産み育てようと考え始めた時の不安をなくす。

保育や養護に加えて幼児教育や親の育児相談まで手掛けられる保育士さんの待遇改善は急務だ。多様な子供たちのニーズに応えねばならない学校の先生たちも大変だ。人口減少だから教職員数も減らせ、という現場感覚のない財務省と徹底的に闘わねばならない。

大学や専門学校で自分の能力を開花させたいと願う学生には、少なくとも学費の心配はさせまい。給付型奨学金の支給は、まず大いなる可能性を秘めながらも、十分なチャンスを得られていない児童養護施設出身の高校生から始めてもらおう。

教育が未来を変えられるのだ。
そう願う全ての子供たちに、そのチャンスを保障する。どんな家庭環境に生まれ育つかにかかわらず。それが、僕がめざす「未来に誇れる日本」なのだ。



衆議院議員
長島昭久

やつぱり、子供たちの笑顔が ど真ん中の社会をつくりたい!

映画「ずっと、いっしょ。」特別上映会のお知らせ (事前申し込み制・当日払い)

前作を超える感動のドキュメンタリー
大ヒット映画「まれる」シリーズ第2作

ナレーション 樹木希林

輝くママになる映画

ずっと、いっしょ。

企画・監督・撮影:豪田トモ プロデューサー:牛山朋子 音楽:古田秘馬 構成:上村直人 タイトルデザイン:溝田 明 ©2014 IndigoFilms

開催日 4月17日(日) 開演 9:30	場所 立川市女性総合センター アイム1Fホール 立川駅から徒歩約7分(立川市曙町2-36-2)	入場料 800円 定員: 180名	お申込み 右記QRコードのお申し込みフォーム または長島事務所まで ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
-----------------------------------	--	--------------------------------	--

NHKや各種新聞で話題!
全国の映画館が涙と笑いの渦に
「愛」をいろいろな角度から
考えさせられました。
くわばたりえ(タレント)

登録無料
メールマガジン
長島フォーラム21
下記アドレスに空メールを送信でご登録
mail_magazine@nagashima21.net

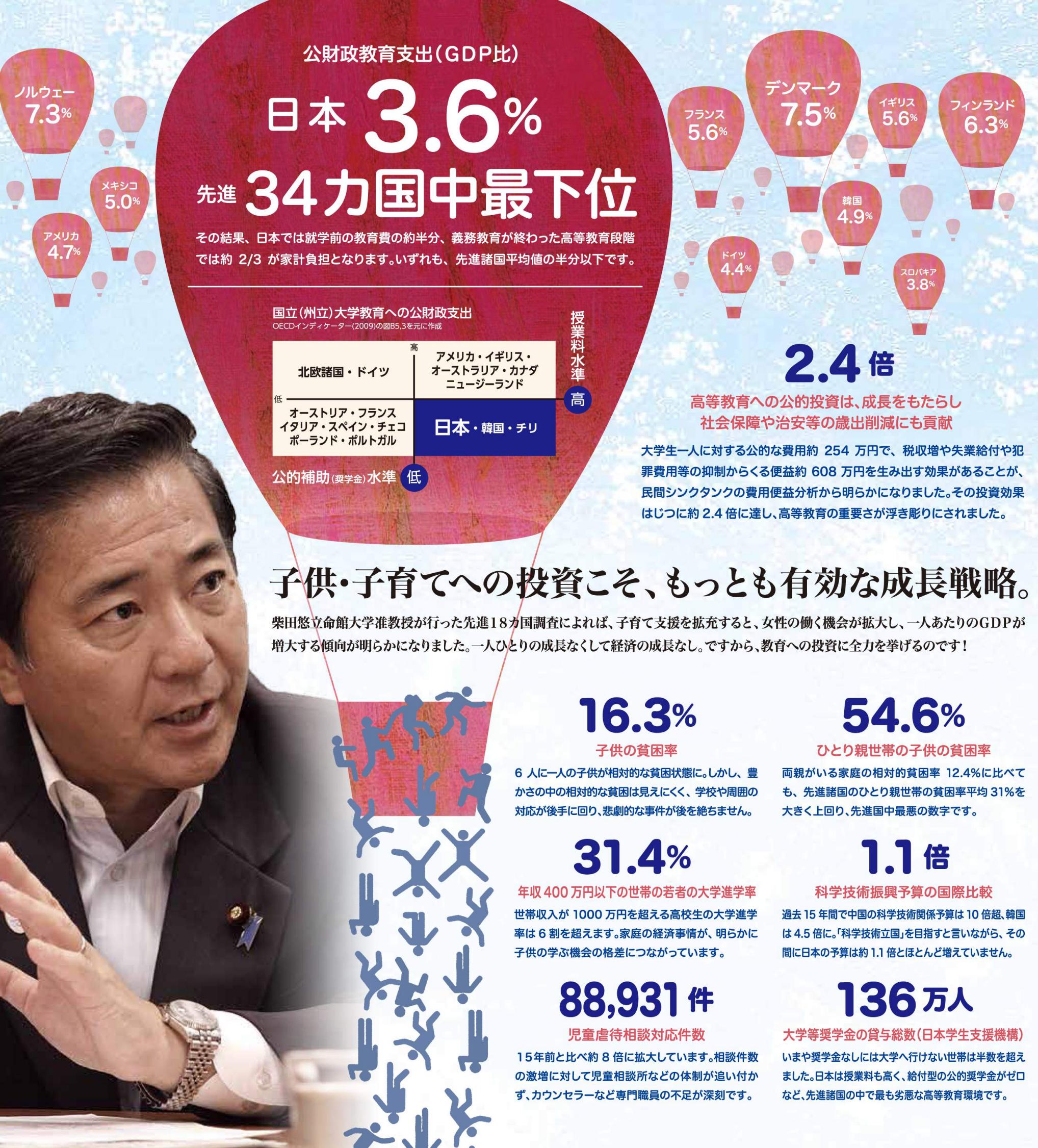
QRコード

長島昭久事務所 [E-mail](mailto:tokyo21@nagashima21.net)

〒190-0022 東京都立川市錦町2-2-5 アオイビル3F TEL:042-548-2700 FAX:042-548-2711

www.nagashima21.net facebook.com/aki.nagashima21 [@nagashima21](https://twitter.com/nagashima21)





長島昭久が必ず実現します！

就学前の保育、幼児教育

貧困、出産の不安、孤独な育児・・・

いま若い親たちが追い詰められ、家庭が壊れかけ、子供たちが悲鳴を上げています。もはや「自己責任」で片づけられません。社会全体で子育て家庭を支援し、出産から小児医療を統合し、保育士の給与を小学校教諭並みに引き上げ、子育ての不安を解消したい。



小、中、高等学校

いじめ、不登校、発達障害、学校中退・・・

高校まで義務教育とし完全無償化します。子供たちの多様なニーズに的確に対応できるよう教職員の質と量を確保し、地域社会が学校をサポートできる体制を整備するため、教育予算を倍増します。どんな境涯に生まれた子供でも夢に向かって最大限能力を発揮できる社会をつくります。



地域コミュニティの形成につながる
子供食堂を見学

大学、専門学校、研究

丸暗記志向の大学受験、研究環境の劣化・・・

ようやく始まった大学入試改革。暗記型詰め込み教育の人材では、いずれ A I (人工知能) に取って代わられてしまうでしょう。答のない問題を仲間たちと協力しながら解決するスキルを身につけなければ、世界の課題解決をリードできません。ノーベル賞学者が逃げ出してしまうような日本の基礎研究環境を抜本的に改革します。



若者の必要とする政策について
現役大学生と意見交換